

## 公開シンポジウム

# 激変する中東情勢と日米協力の可能性

## Changing Middle East and the Possibility of the U.S.-Japan Cooperation

一般財団法人日本エネルギー経済研究所中東研究センター・秋田大学国際資源学部／研究科 共催  
国際交流基金 日米センター 後援

日時：2020年2月20日(木) 14:00-17:00

会場：経団連会館4階 ダイヤモンド・ルーム 〒100-0004 東京都千代田区大手町1-3-2

参加費無料・同時通訳あり

中東情勢がますます混迷を深め、米国の対中東政策も不透明になる中で、日本は今後どのような対応を取るべきなのでしょうか。また、中東・米国・日本の動向は地政学の観点からどう見えるのでしょうか。本シンポジウムでは、日本を代表する中東研究者だけではなく、米国および中東からも経験豊かな専門家を迎えて、不透明な中東情勢の展望と、中東の安定化に向けた日本の課題や日米協力のあり方について幅広く議論を行います。

本シンポジウムは、2019年4月の日本エネルギー経済研究所中東研究センターと秋田大学国際資源学部／大学院国際資源学研究科による協定締結の記念事業となります。

### プログラム (予定)

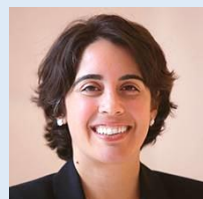
14:00-14:10	開会挨拶	縄田浩志 (秋田大学国際資源学部・副学部長)
14:10-15:10	第一部 「9.11以降の米国の中東における安全保障政策」 「中東の政治・安全保障情勢の変化」	Melissa Dalton (CSIS・上級研究員) Sayed Ghoneim (元エジプト軍少将)
15:30-16:10	第二部 「米国のイラン政策に対する日本の視点」 「ハートランドから見た中東・米国・日本」	坂梨祥 (日本エネルギー経済研究所中東研究センター・副センター長) 稲垣文昭 (秋田大学国際資源学研究科・講師)
16:10-16:55	第三部 (パネルディスカッション) モデレーター	保坂修司 (日本エネルギー経済研究所中東研究センター長)
16:55-17:00	閉会挨拶	宮本律子 (秋田大学国際資源学部・資源政策コース長)



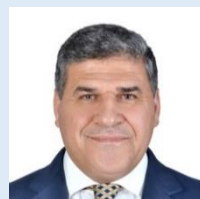
保坂 修司



坂梨 祥



Melissa Dalton



Sayed Ghoneim



縄田 浩志



稲垣 文昭

### お申し込み／お問い合わせ

中東研究センターHP「イベント情報・資料」→「その他のイベント」(<https://jime.icej.or.jp/seminar/other.php>)

お問い合わせ先：日本エネルギー経済研究所 小林 (amane.kobayashi★jime.icej.or.jp) ★を@に変えてお送りください。

03-5547-0230 (代表)

## 登壇者略歴



### 縄田 浩志

秋田大学大学院国際資源学研究科教授／同国際資源学部副学部長

人間・環境学博士（京都大学、2003年）。主な関心は、中東・アフリカを中心とした乾燥地域におけるラクダ牧畜システム、沿岸域の資源利用、ムスリム交易ネットワーク、伝統的知識と村落開発など。



### メリッサ・ダルトン (Melissa Dalton)

戦略国際問題研究所国際安全保障部 上級研究員・副部長

ジョージタウン大学高等国際関係大学院にて修士号を取得。米国防総省にて国防次官特別補佐官（政策担当）、アフガニスタン国際治安支援部隊付アドバイザー、レバノン・シリア部長などを務めた後、2014年より現職。専門は米国の国防政策、中東における軍事戦略など。



### サイエッド・ゴネイム (Sayed Ghoneim)

Institute for Global Security & Defense Affairs 会長

エジプト軍で少将（情報・戦略部門）を務めた後、2016年から現職。米中央軍、国連ミッション、国際人道支援などへの参加経験を持つ。退役後、欧米やアジアの軍・情報機関・研究機関において中東の安全保障やテロ情勢に関する講演を多数行う。



### 坂梨 祥

日本エネルギー経済研究所中東研究センター 副センター長・研究理事

東京大学大学院総合文化研究科国際社会科学専攻・英ダーラム大学中東イスラーム研究センターで修士号を取得後、在イラン日本大使館専門調査員などを経て、2005年入所。2008年にはドバイの Gulf Research Center で客員研究員。専門はイランの政治・経済・エネルギー。



### 稲垣 文昭

秋田大学大学院国際資源学研究科／同国際資源学部資源政策コース講師

政策・メディア博士（慶應義塾大学、2010年）。中央アジアを中心にユーラシアのエネルギー、資源、水資源問題を国際政治経済学や地政学の視点から研究している。



### 保坂 修司

日本エネルギー経済研究所中東研究センター長・研究理事

慶應大学大学院文学研究科修士課程修了。クウェートとサウジアラビアでの日本大使館専門調査員、近畿大学国際人文科学研究科教授などを経て、2019年より現職。専門はサウジアラビア及びクウェートをはじめとする湾岸諸国の政治・社会情勢、及びイスラーム過激主義。